

Tahara City News

たはらシティニュース

4月
≪
5月

5月4日祝

やっぱりおいし
地元の農産物！

農業祭がサンテパルクたはらで開催され、約1万6000名が来園しました。会場には、地元産の新鮮な農産物などを手ごろな価格で販売するブースが並び、買い物客でにぎわいました。また、イベントの最後を飾る恒例のもち上げは、今年も大いに盛り上がりました。



▲友好都市の長野県宮田村からも新鮮野菜などが届きました

5月10日土

ウミガメの産卵は
きれいな砂浜で

表浜海岸共同パトロールが赤羽根海岸などで行われました。これは、アカウミガメの上陸・産卵時期を前に、愛知県、田原市、豊橋市、警察、ウミガメ保護団体などが共同で実施するもので、約40名が清掃活動や車両乗り入れ規制の呼びかけなどを行いました。



▲上陸したウミガメが無事に産卵できるよう、清掃活動を行う参加者

4月27日日

城下町「田原」
早朝の風物詩

伝統の朝市、**二七の市**がセントファール駐車場から三河田原駅の駅前広場に移転し、開催されました。田原産の新鮮な野菜や花などを購入できるこの市。買い物客は、販売者との会話を楽しみながら目当ての商品を買い求めていました。



▲移転初日のこの日は、甘酒の振る舞いなども行われました